

## 名前 \_\_\_\_\_

**理科**

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み直す 太字になっている部分は書いて覚えるとよい。	
② 宿題用テキストの基本問題A	
③ 宿題用テキストの基本問題B	
④ 宿題用テキストの復習問題	
⑤ 週テスト復習用を解く。	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって余裕があれば、やりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題A	

発展メニュー (☆) …他の教科の宿題が終わって、さらに余裕があれば、やりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題B	

## 担当より一言

今回は、動物とヒトのからだその3について学習しました。

今回のメインは血液の循環についてです。呼吸についても一部取り扱いました。

呼吸については、肺胞というつくりがもっとも重要です。なぜ肺胞というつくりがあるのかについては記述できるようにしましょう。あわせて、表面積を広げるはたらきをしている他のつくり(根毛、柔突起)についても思い出しておくとうよいですね。

心臓の各部分や各血管の名前はただ丸暗記するのではなく、名前の付け方からわかるようになりましょう。名前だけでなく、最も酸素が多い血液や最も不要物の少ない血液が流れているのがどの血管か、なども丸暗記ではありません。からだのどの器官がどんなはたらきをしているのか、その器官を通ったあと血液に含まれているものはどうなるのか、血液の流れに沿って考えるようにしてください。すべてを暗記しようとするのか、その場で考えられるようになるのかによってこの単元は非常に差がつきます。正しい学習方法でのぞみましょう。

そこさえ理解できてしまえば、それ以外に覚える項目はそれほど多くありません。覚えることが多く見える単元ですが、上手に学習をすすめていきましょう。